

注意！

- ・作業は解錠状態において、扉が閉まらないようドアストッパーなどで固定して行ってください。
- ・インパクトドライバーなど強力な締付けトルクが発生する工具は使用しないでください。
- ・全ての製品を取り付け後、正常に作動しているか必ず動作確認してください。

- ・本取付説明書につきまして、QRコードもしくは下記URLからダウンロードが可能です。

<https://www.clavis.jp/support/download/>



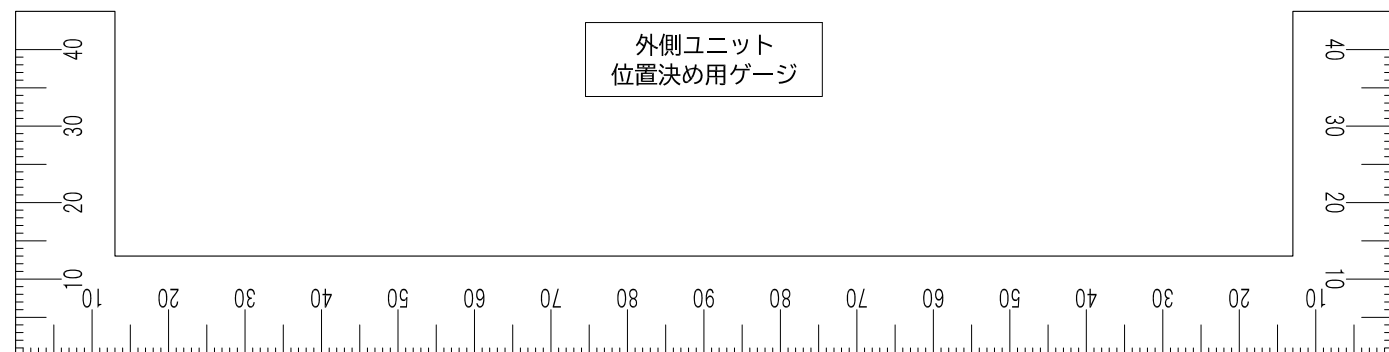
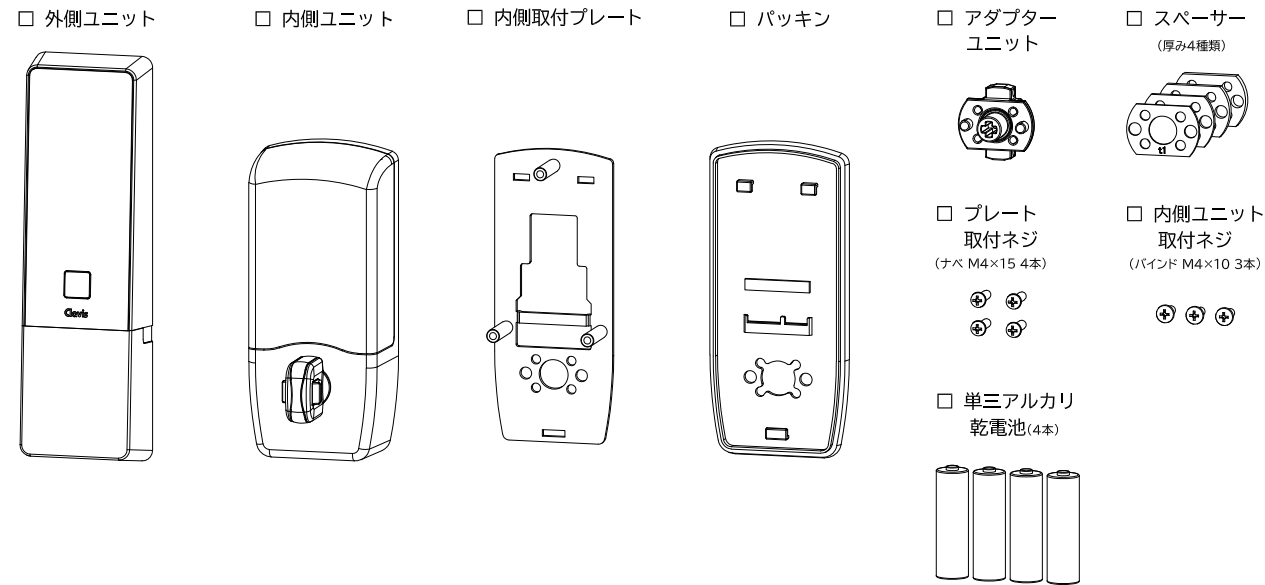
0 はじめに

- ◆ セット内容をご確認ください。
- ◆ 扉に設置されている錠ケースの左右勝手を確認した後、錠ケース/シリンダー/サムターン/ハンドルを一旦取り外してください。サムターンは以後、不要です。扉に何も設置されていない場合は〈項目1〉に進んでください。
- ◆ 扉の表面を清掃し、汚れや油分を取り除いてください。
 - ※ アルコール系の油分を脱脂できるものが推奨です。
 - ※ アルカリ性の清掃液は塗装部分を変色させるので絶対使用しないでください。
 - ※ クリーナーなどで拭き跡の残る場合は、外側ユニットの接着性を極端に悪くするので必ず水拭きを行ってください。

セット内容

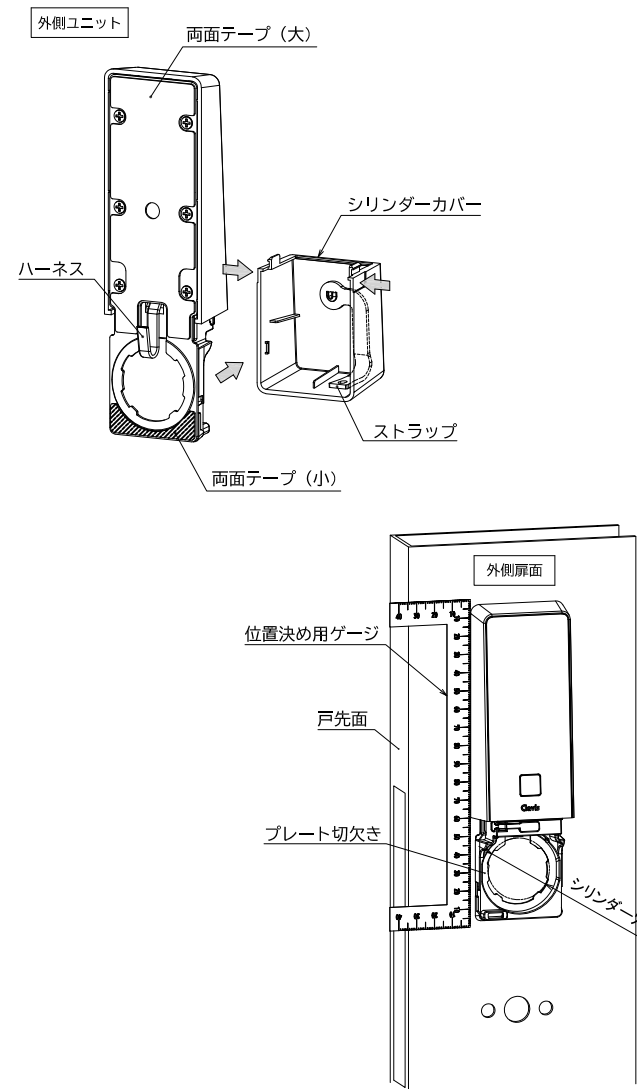
※ 設置前、事前にご確認ください。

※ TLカード、シリンダー、錠ケースは別売りです。



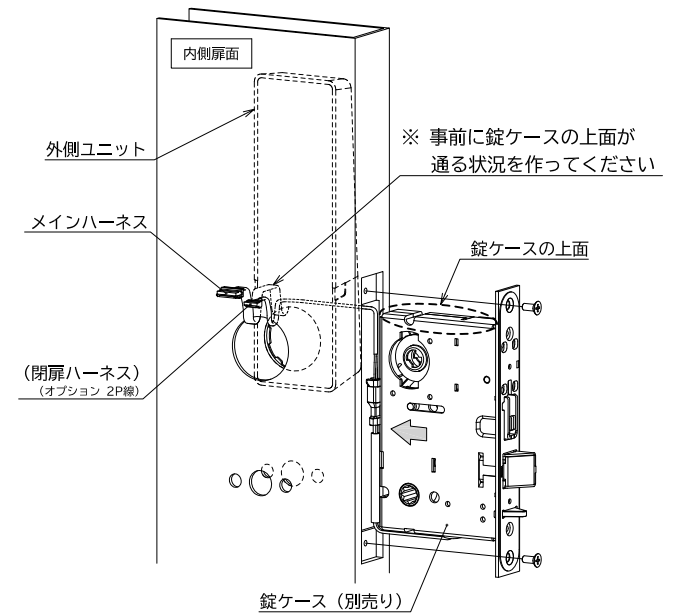
1 外側ユニットを取り付ける

- ① シリンダーカバーの左右にある凹みを押しストラップごと取り外します。
- ② 両面テープ(小)の剥離紙をはがし扉のシリンダー穴とプレート切欠が同心円状になるようにユニットの姿勢を整えて仮止めします。その際、取付面から出ているハーネスは扉の内側へ引き出しておいてください。
- ③ 差し金や本説明書にある位置決め用ゲージを扉に当ててユニットと戸先の距離を確認しながら姿勢を整えた後、両面テープ(大)の剥離紙をはがし、確実に扉面へ馴染むようユニットを強く押しつけて本接着を行ってください。

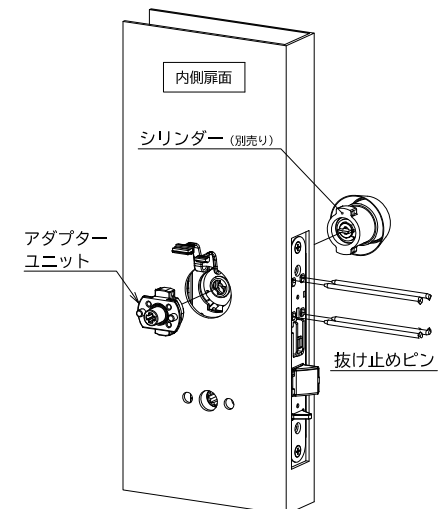


2 取り外した錠ケース、シリンダー、アダプターユニットを取り付ける

- ① 錠ケースを戻す際にハーネスを挟み込まないよう事前に錠ケースの上面を通る状況をシリンダー穴などから形成したあと、錠ケースを注意しながら扉へ取り付けてください。
 - (※ 閉扉信号錠の場合はオプションの閉扉ハーネスを錠ケースに接続し同じように引き回してください)

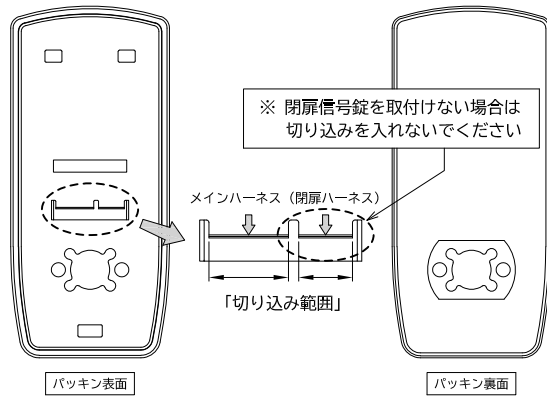


- ② シリンダーとアダプターユニットを取り付けます。その際は錠ケースが解錠状態であることを確認してください。



3 内側取付プレートを取り付ける

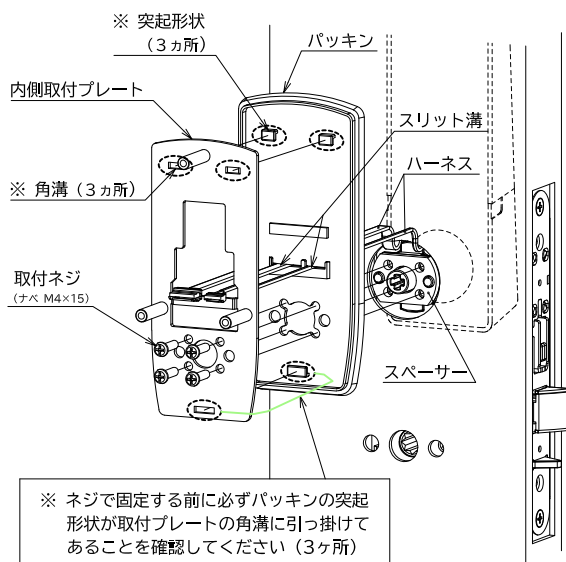
- ① ハーネスを通すため、パッキンのスリット溝に沿ってカッターでゆっくり切り込みを入れてください。必ず図に示す「切り込み範囲」の部分だけ切ってください。



- ② 扉厚に応じてスペーサーをアダプターユニットにセットしてください。厚みは t1、t2、t3、t4の4種類がありますので対応表で扉厚から組み合わせを確認し扉厚と同一面になるよう取り付けください。
(※ 扉厚のパラッキに対しては組み合わせを変更して必ず同一面に近づくよう微調整してください)

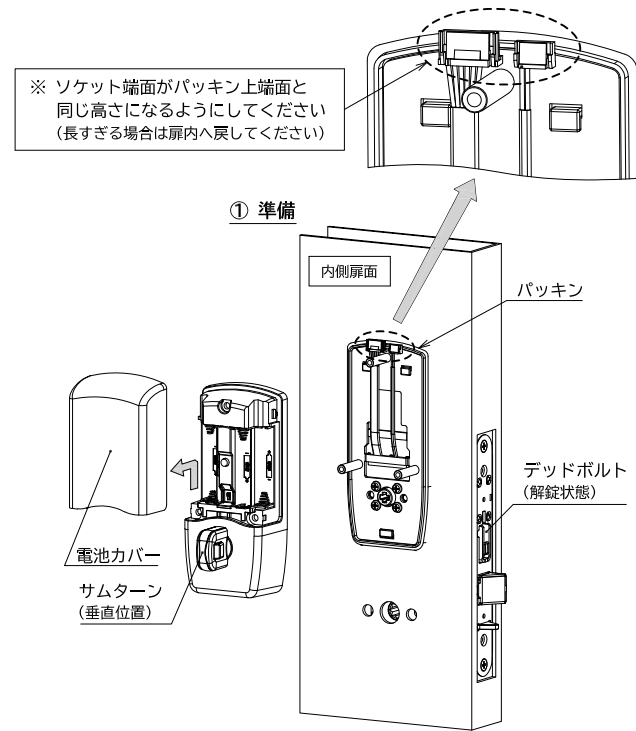
扉厚 (以上～未満)	スペーサーの厚み			
	t1	t2	t3	t4
32 ～ 33		●	●	
33 ～ 34	●			
34 ～ 36		●		
36 ～ 38			●	
38 ～ 40				●
40 ～ 42	●			●
42 ～ 44		●		●

- ③ パッキンと内側取付プレートを扉に取り付ける際は、事前にパッキンのスリット溝からハーネスを約7cm程引き出した後に同梱のネジ4本で固定してください。

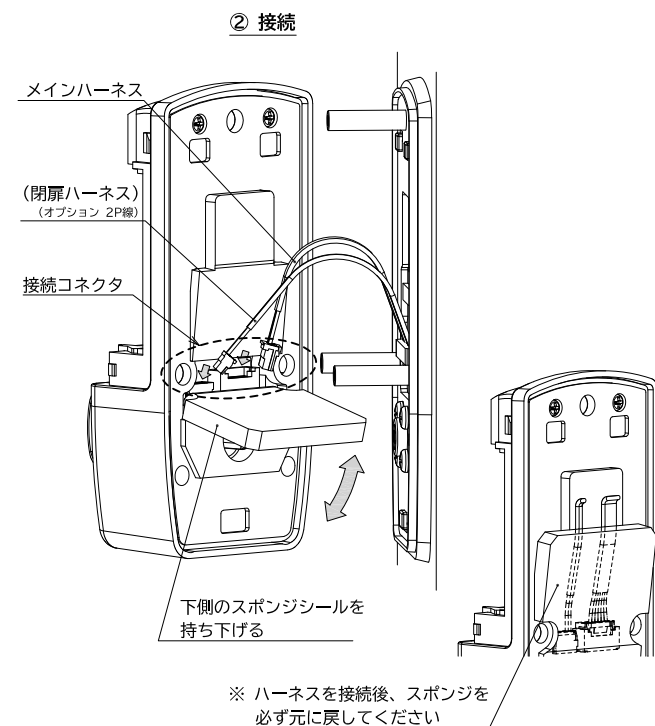


4 内側ユニットを取り付ける

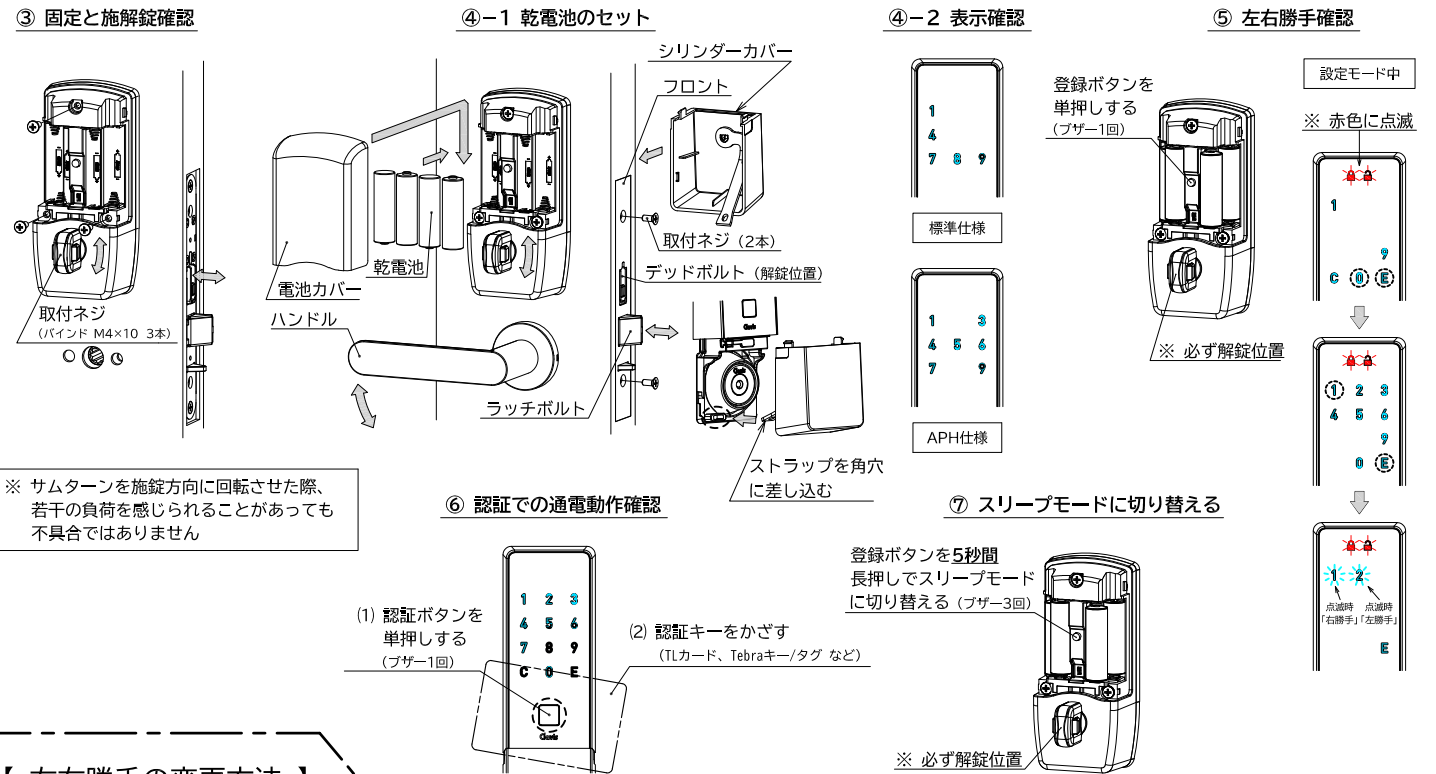
- ① パッキンのスリット溝から引き出したハーネスのソケット端面がパッキン上端部とほぼ同じ高さになるよう長さを調整してください。長すぎる場合は扉内へ戻してください。また、事前に内側ユニットの電池カバーを取り外してサムターンを垂直にし、錠ケースは解錠状態になっていることを必ず確認してください。



- ② スポンジシールの未接着部分を持ち下げて、基板面の各コネクタにハーネスのソケットを奥まで差し込んだあと、スポンジを元に戻してハーネス類のたるみをスポンジ面に納まるようにして扉へ取り付けます。



- ③ 形状を整えて同梱しているネジ3本で固定してください。(バインド M4×10) 固定した後、サムターンを手動操作して錠ケースの施解錠動作が正常に行われているかを確認してください。
- ④ 取り外したハンドルなどを取り付け後、単3乾電池 4本を内側ユニットにセットし、外側ユニットのタッチパネルに標準仕様の場合「L」表示が点灯、APH仕様の場合「H」表示が点灯することを確認してください。
- ⑤ 次に左右勝手の確認をします。設定ボタンを単押しして、「0E」→「1E」をタッチしてください。パネルの表示が「1」が点滅していれば右勝手、「2」が点滅していれば左勝手となります。勝手に相違がある場合は下記に記載の「左右勝手の変更方法」を参照して変更を行ってください。
- ⑥ 登録済みのTLカード等の認証キーをタッチパネルにかざして施解錠の動作が正常に行われているかを確認してください。
- ⑦ 正常動作を確認後、**解錠状態で登録ボタンを長押し(5秒間)をしてスリープモードに切り替えてください。**
ピッ → ピピッ → ピピピッ の順番でブザー音が鳴ればスリープモード発動完了です。
※ スリープモードは電池の消耗を抑えるための設定で発動中は TebraX2 全ての機能が停止しますので施解錠動作をする場合はメカキーを使用してください。
※ スリープモードを解除するには解錠状態で登録ボタンを単押しするか、乾電池を抜き差ししてください。



【 左右勝手の変更方法 】

※ 勝手に相違がある状態で錠ケースを作動させると施解錠異常の表示がでます。その際は勝手変更の設定を行ってください。

